

新型コロナウイルスワクチン接種

3回目接種と子どもへの接種のこと、ご案内します

2回目接種完了日から8カ月後とされていた3回目接種は、高齢者を対象とした前倒しを経て、最終的には18歳以上のすべての方の接種間隔が6カ月後に前倒しされました。市では、対象となる方への接種を計画的に進めています。また、5～11歳のお子さんへの接種も始まりました。接種の安全性や効果とリスクの双方を確認し、接種をご検討ください。接種を希望する方は、接種券をお手元にご用意のうえ、ご予約をお願いします。



新型コロナ
ウイルスワクチン
トップページ

武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

Tel.0570-666-852

(平日午前8時30分～午後5時15分、4・5月は土・日曜、祝日含む)
※通話料がかかります。おかけ間違いのないようご注意ください。

現在の接種率

令和4年3月7日時点

*最新の接種率などは、市ホームページでご案内しています

| 対象 | 1回目 | | 2回目 | | 対象 | 3回目 | |
|--------|---------|-----------------|---------|-----------------|--------|---------|-----------------|
| | 接種者数(人) | 1回目※1 接種率(%) | 接種者数(人) | 2回目※2 接種率(%) | | 接種者数(人) | 3回目※3 接種率(%) |
| 12～64歳 | 85858 | 85.2 | 85461 | 84.8 | 18～64歳 | 21646 | 23.0 |
| 65歳以上 | 31418 | 92.7 | 31233 | 92.2 | 65歳以上 | 26150 | 78.8 |
| 合計 | 117276 | 87.1 | 116694 | 86.6 | 合計 | 47796 | 37.6 |

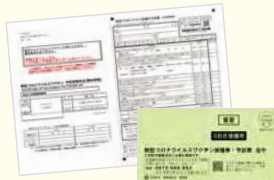
※1 ※2 母数は令和3年8月1日時点の人口(健康情報システムから抽出)

※3 母数は令和4年1月1日時点の人口(健康情報システムから抽出)

改めて確認したい3回目接種までの流れ

接種券到着

2回目接種から5カ月後の月の月末までに、「接種券一体型予診票および予防接種済証」が届きます。**3月下旬までに対象の約9割の方への送付を終えています。**



この書類が、この封筒に入っています

注意ポイント

1・2回目の接種券、予診票とは様式が異なり、「接種券一体型予診票」と「予防接種済証」が一体となっています。予診票部分に事前に必要事項を記入し、中央の切り取り線は切り離さず、当日接種会場へお持ちください。

接種予約

ワクチンの種類などを確認し、予約開始日以降に予約をしてください。予約については最新の市報、市ホームページでご案内しています。市内の公共施設での集団接種のほか、市内の医療機関での個別接種、また、国や東京都が実施する大規模接種、勤務先での職域接種などさまざまな接種の機会があります。ご自身のご都合に適した接種をご検討ください。



市が実施する
3回目接種に
ついて



国の大規模
接種について



都の大規模
接種について

接種当日

接種当日は以下の持ち物をご持参ください。

- 1 接種券一体型予診票および予防接種済証
- 2 本人確認書類
- 3 お薬手帳(お持ちの方)

3回目接種には、交接種もご検討ください

Q. 交接種という言葉聞いたことがありますが、安全性などを心配しています。実際はどうですか？



A. 十分な効果と安全性が確認されています

英国の研究では、交接種（3回目接種での1・2回目と異なるワクチン接種）後の抗体価の上昇は良好であることや、副反応に関しては1・2回目接種で報告されたものと同程度であることなどが報告されています。

〈厚生労働省より〉



厚生労働省 Q&A

日本で3回目接種に係る薬事承認がなされているワクチンは、ファイザー社製ワクチンとモデルナ社製ワクチンです。3回目接種では1・2回目接種時に用いたワクチンの種類にかかわらず、いずれかのワクチンを接種することが可能です。予約可能なワクチンの種類を選択することで、3回目接種を早く終わることができる可能性があります。

小児（5～11歳）への接種が始まりました

小児用のワクチンは、臨床試験などから有効性や安全性が確認されていること、海外でも広く接種が進められていることなどを踏まえ、日本でも接種が進められることになっています。しかし、現時点において、オミクロン株に対するエビデンスが確定的でないことも踏まえ、**小児接種については努力義務とはなっていません（3月7日現在）**。接種の安全性や効果とリスクの双方をご理解いただいたうえで接種の判断をしてください。なお、ワクチン接種について疑問や不安がある場合や基礎疾患のある方は、必ず事前にかかりつけ医にご相談ください。

使用ワクチン：ファイザー社製の小児用ワクチン（有効成分の量は12歳以上で接種するファイザー社製ワクチンの3分の1）

接種間隔・回数：3週間の間隔をあけて、合計2回（12歳以上の方の1・2回目接種と同様）

対象：5～11歳の市民の方

※5歳になる誕生日の前日から12歳になる誕生日の前々日までが小児接種の対象の期間です

※特に、慢性呼吸器疾患、先天性心疾患など、重症化リスクの高い基礎疾患を有するお子さんの接種が推奨されています。

接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などよく相談してください。

※接種を受ける際は、接種券などに加えて、**母子健康手帳を必ずお持ちください。**



小児接種について

小児接種に関するよくある質問

厚生労働省 新型コロナワクチン Q&A より

Q. 小児（5～11歳）の接種では、どのような効果がありますか？

A. 新型コロナワクチンを受けることで、デルタ株などに対する中和抗体価の上昇や発症予防効果が確認されており、新型コロナに感染しても症状が出にくくなります。国は小児における2回目接種後7日以降の発症予防効果を確認したところ、90.7%であったことが報告されたとしています。

※オミクロン株が出現する前のデータです。国は、小児におけるオミクロン株に対するエビデンスは必ずしも十分ではないが、新たな知見が得られ次第、速やかにお知らせするとしています。

Q. 子どもが新型コロナワクチンを接種した後は、どんな症状が出ますか？

A. 接種部位の痛みや倦怠感、頭痛、発熱などのさまざまな症状が確認されていますが、ほとんどが軽度または中等度で回復していることから、現時点では安全性に重大な懸念は認められていないと判断されています。

Q. 1回目の接種後、2回目の接種前に12歳の誕生日が来ました。どうしたらよいですか？

A. 2回目も1回目と同じ5～11歳用のワクチンを接種します。